

刊夕 日二月四

常警毎日新聞

定額一圓五錢 月刊五圓 半年十圓 年二十圓
 廣告刊費 別表 印刷部 電話六三〇番
 發行所 常警毎日新聞社 印刷部 電話六三〇番
 編輯部 電話六三〇番
 印刷部 電話六三〇番



青年と趣味

U H 生

大體に於て人は各々課せられたる職業があり、その職業に勤勉すべきであるがその勤勉の永い間には疲労と困憊とを伴ふことは勿論である。それを癒して更生するには、慰安と云ふことが肝要であると一般に認められる。

これは人種の如何に拘らず、原始時代からさうであつたかに思はれる。音楽や舞踊の發達の起原は、それを證據立てる。それ等は主として壯者に對してであるが、實際老境に入れば一層それを痛感するやうになる。

元來この慰安と云ふ言葉は、困憊を醫する一時的のものゝ意味して居るやうだが、壯時より漸く老境に入りて、我が正業には懶さ、たいぎさを感じ、終には一般社會人に伍するをさへ、希はざる程度に達すれば、茲に我が正業の外に、餘技

ノート

袖やレモンの貯蔵は乾いた砂に入れ密封しておくといふ。

彼の本當の道樂、即ち不良兒の放蕩放埒等に悪用せらるゝ如きとは、決して混同せらるべき筋合のものではあつてはならぬのである。本當の道樂とは、已れの正業を打捨て、顧みず、邪業に入り浸りて、終に一身を持ち崩すのみか、昂ずれば

的趣味を志望するやうになるのである。假令、その正業に充分なる趣味の理解を持つにしても、それだけでは生活要素の全面と云ふ譯には行かぬものである。そこで、それ

- 明日の献立
- 朝 牛乳 トーストパン
- 昼 オニオンオムレツ
- 晩 油煮 牛蒡 こんにやく おろし合へ貝柱 さうり

【朝】牛乳 トーストパン
 ジャム フルーツ
 【昼】オニオンオムレツ
 ブロイルドフィッシュ
 ユーほうれん草
 ためそへ
 【晩】油煮 牛蒡 こんにやく おろし合へ貝柱 さうり

は趣味に生きるとても云ふのであらう、之れが即ち私の言はんとする所の趣味と云ふのである。そして、それは則ち慰安でもあり、娛樂でもあり、嗜好、興味(一種の道樂) 解美餘技でもあるのであつて、個人の身心を樂觀に導く趣向なのである。

終には社會國家を毒するに云ふ事に留意すべきである。若しそつたとすれば、その慰安的なる趣味そのものは、人一代には仲々莫逆にならぬどころか、寧ろ最も大切なるものゝ要素であつて、或は終日終夜この事を終生附き纏ふべき成功の伴侶として、青年時代から我が考量の裏に入れて置くことが得策である。生活の向上、利益の増進、位置の進展には、必然的に纏綿すべきを念せよと云ひたいのである。

美味! 芳醇!

宗正らひた

山崎合名會社 電話一〇番

三月雛人形大賣出し

御殿並御道具類一式
 最新古代人形並十五人揃
 其他 人形類 各種
 例年の通り山の如く陳列致しました!

當店は御得意本位主義のもとに特賣に努めます。

御早く御来店を御待ちします。

平町三丁目 日本通
落花生問屋 叶 ● 加藤商店

特製雛人形 賣出し

雛道具 賣出し

例年の通り古代風變り人形や雛道具類を陳列致しました、ぜひ御覽下さい、お待ちいたして居ります

- 一人雛箱入 三十錢より
- 二人雛箱入 五十錢より
- 御殿付親王 壹圓より
- 外十五人揃人形各種

平三丁目
金太郎玩具店

おひな人形 大賣出し

本年の新型人形 セット物各種
 小道具類一式
 豊富に取揃へました

是非御一覽下さい
 平二丁目
フクダヤ祝品部

●定評ある「マーカーケツト」の久月作ヒナ人形●

御嬢様御待兼り

御雛祭りが來ました!

御内飾や御進物の御用命に是非共久月の御雛様をお願ひ致します



御雛様十五人揃セット 七圓五十錢より
 御親王付一圓五十錢より 十圓迄
 御進物用五十錢より十五圓迄各種

東京十軒店 **久月本店** 出張
 日本橋 電話七〇番
 平町田町 **平マーカーケツト**

玉屋洋品店

平町田町 電話六五六番

郡下農會總代人の選舉

さのう執行。當選者氏名

既報郡下各町村農會の總代人選舉は昨日午前九時より各町村役場で一齊に執行されたが現在判明せる町村當選者は平町外左の如くである

- (平町) 三森清重 吉田豊之輔 猪狩角吉 鈴木武彌 諸橋國松 猪狩彌作 荒川恒四郎 大野倉七 青木基平 鯨岡藤七 岡田長太郎 高木伊勢松 花澤鬼五六 鈴木惣五郎 松崎長太郎 鈴木重太郎 (入遠野) 榎田彦市 鯨岡七郎 平子清太郎 樋口申太郎 佐藤榮吉 折笠良三 小澤清左衛門 永山繁板 酒井正義 平子猪太郎 折笠利久 根本左文 上遠野九十九 平子幸太郎 上遠野楠次 三戸新太郎(神谷) 中野熊之助 鈴木勘次郎 志賀重次郎 中根斧太郎 志賀彌次郎 鈴木季明 須藤榮太郎 中根初太郎 志賀新太郎 中根一衛 草野太四郎 金成信保 酒井長一郎 木村力 鈴木光男 菅波渡(永戸) 野口金次 平山榮 松崎太一 合津喜一 草野滿吉 柴崎佐七 熊谷多太 葉谷知平(箕輪) 阿部友睦 高秋馨 遠藤正雄 高秋平太 高秋安吉 渡邊左(磐崎) 箱崎富藏 野

輝く平消防の表彰旗披露式

来る十四日盛大に舉行

既報平消防組は過般大日本消防協會から表彰され大表彰旗を授與されたのはが披露式に就いて準備中であつたが本月十四日午前九時より第一小學校に官民百餘名を招き盛大な披露式を舉行、同日午後一時からは松ヶ岡公園で祝賀會を開く事に決定した

營林署で

林道開鑿

東京營林局では双葉郡木戸村の奥木戸に達する十三キロの林道開鑿工事は工費十五萬圓で此の程竣功したので本年は更に同所より八キロの林道を開鑿を起し、

津田氏別宴

瓜場矢ヶ崎技手を招へて西瓜統制栽培と肥料配會法の講演會を開く
四日、住吉屋で、梁川へ榮轉の津田達造氏並びに高久小學校々長へ榮轉の金澤邦男氏のため平町長青沼鋒太郎氏及び平町三小學校保護會が發起となり来る四日午後六時より住吉屋本店に於て盛大なる送別宴を催すことになつたが會費は金貳圓にて一般申込を歓迎し同日正午迄第三小學校で受付ける筈で尙ほ婦人會、同愛國婦人會、女子青年團、國防婦人會でも兩氏の爲め同日午後二時より住吉屋本店にて送別會を開催するが津田校長は来る七日八時半平發で赴任する

凶作對策講演

川前で三日間 石城郡農會では凶作對策の爲め来る五、六、七の三日間川前村の三部落で水稻栽培講習會を催すが講師は青山技手である

就職幹旋に乗出す 郡の方面委員

縣では来る十日平町に全部下の方面委員を招集して農繁期保育所開設、兒童愛護週間實施、小學校卒業生の就職幹旋、衛生救療者名簿作成に就いて協議し更に凶作に對し方委員としての

平町會

五日午前召集 平町では来る五日午前十時より町會議事堂に町會を招

集し博覽會町費補助、豫算改正及び井上平消防組の表彰等を附議する

平町人事
□ 出生
△北目町赤津英雄氏二男英隆
△久保町神場源次郎氏五男俊夫
△長橋町片島徳一郎氏三女ツネ子
△田町會川安治氏四女喜代美

洋食 喫茶 宴会
エビフライ ビフテキ
度有難うございます
女給數名募集
コンパル
TEL.666
平縣前新道通

市原醫院
平・田町
電話一四番

蓮花環
蓮花籠
蓮花華
造花
町川新平橋
屋本橋
番三六一話電

の染馴おも今年
の撰特社會木植濱横
ハハの夕ネ
もれ何。たしまり參
すで子種良優向出輸
部子種局藥屋村西
3電2平

木炭代用
月星豆炭 一八キ口壹袋
金八十錢
阿部石炭商店
平縣前

印刷の御用は
設備完全の
「常磐毎日」
電話六三〇

晴れた井上氏

無罪確定

検事も上申権を放棄

既報宮城控訴院で無罪の判決を言渡された縣議井上茂作氏に對する檢事上告期間は昨日で満了となり無罪確定となつたので青沼平町長、野崎、萩原兩縣議主催となり来る十一日午後一時から聚樂館に於いて雪冤會を催す事になつた

草野村區

草野村は長當選者 去る卅日村會を召集して各大字區長の改選を行つた結果左の如く當選した

水品星野豊藏 絹谷折笠 佐太 原高鈴木好之助 六十枝富岡卯一

家賃を催促され

老 爺 恨みの放火

犯行を素直に自白

昨日午前十一時半頃平町一丁目無職塚田竹之助(六五)方炊事場附近より放火し大事に至らんとしたのを近所の者が發見、危ふく消し止めたが發火の原因が怪しいので平署では塚田を嚴重取調の結果、同人は八年前より同家を借り受け最近は收入の道もなく家賃は三月分

爆薬犯人の公判

李福童に二年を求刑

既報ダイナマイトを窃取一家屋敷を計つた朝鮮江原道生れ當時赤井村字畑子澤一

今日午前六時卅分西判事係りにて開廷されたが被告は朝鮮人とは思へぬハキリとした日本語で素直に犯罪事實を認め清田檢事懲役二年の求刑があつた

植田事件の

臨床訊問

けふ白水檢事は桑名書平檢事局白水檢事は桑名書記を同伴今日植田町へ出張血で彩られた騒擾事件につき瀕死の重傷をうけた川崎市生れ錦村昭和人絹工

米價漸落の兆

平町の共販六錢安

石城販賣私用組合平農業者庫の共同販賣は昨日午後一時より同所で行はれ合計六百九十七俵を入札に附した結果、平均九十三俵で健値一俵十一圓十錢、草野が三十二俵十一圓十錢、大野百四十一俵十一圓十錢、王川八十二俵十一圓六錢、

疑ひは晴れたが

百五十圓事件の緋れ

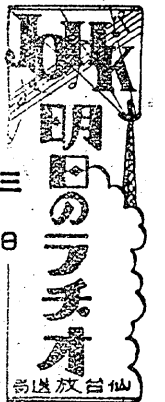
内郷村字小島居住菓子行商人猪狩某は去る卅一日同村高坂の山崎雜貨店で空きの菓子罐の中に入れて置いた虎の子、百五十圓の行衛が判らなくなつたので猪狩某に疑がかかり警察騒ぎまでしたが山崎雜貨店のしまひ込みと判り今度は疑をかけた猪狩某が承知せずス

情人に反かれ

女給自殺

生命別條なし

平町三丁目カフエーパツカス事藤藤傳平方女給艶子事



今晚の部
後七、三〇 講演「我國の林政」農林省局長村上龍太郎
後七、五〇 講演「東北の森林」秋田營局長島春田夫
後八、〇〇 掛合義夫太
北陽演舞場中繼
後八、四五 物語「植林挿岩崎モト(三)は豫てより戀仲であつた男に反かれたのを悲感して去る卅一日午前十一時頃茨城縣多賀郡磯原町驛前小松旅館に於いて煙草のバツトを煎じ嚙下自殺を書つたが女中に發見されて未遂に終り昨日平町の雇主方へ歸されたが生命には別狀ない

明日の部
前九、三〇 子供の時間
前一〇、〇〇 講演「神武天皇の御偉業に就て」文學博士三上參次
前一〇、四〇 講演「春の風」に就て」理學博士堀田由巳
前一、〇〇 全國選抜中等野球大會實況—甲子園

中繼
後〇、五〇 歌曲「千鳥の曲」江良千代子
後一、一〇 琵琶 輝輝凌
後二、二五 浪花節「美女丸」春日亭清吉
後四、〇〇 大日本關西相撲協會東京本場所實況
後六、〇〇 子供の時間
頃のお稽古「滿洲國皇帝陛下奉迎歌」梁田貞
後七、三〇より 詩吟大會
後八、三〇 俚語 解説小寺融吉

裁判所より

△石城郡内郷村大字高坂字甚八五號炭礦住吉礦々夫小池與平(三)に係る銃砲火藥取締令違反事件は昨日懲役四ヶ月の判決呈渡しがあつた
△既報湯本町大字水野谷字龜谷無職志尾崎猛(三)の火事泥を目的に放火した事件は去る廿三日白水檢事より懲役三年の求刑あつたが卅日中島才判長より懲役三年の判決言渡しがあり被告は直ちに服罪した
△石城郡湯本町大字湯本字三個人事周施業前科二犯高木毅(三)は昨年九月より十月迄無許可に拘らぶ同町一重光信外三名を丁稚、女中

一冊の代金で

御希望通りな
五冊の雜誌が
自由の讀める
川崎 回文庫
電六三〇番
(申込次第規則書進呈)

木村外科醫院

平町六丁目橋際
電話三〇九番



明治太平記

(禁断断絶)
上段及上演

(作) 寺島征史
(監) 野口

第九十回

征韓是非 (八)

「……何とか少うし、元氣をつけてやらんとこのまゝでは國民の精神が萎縮してしまふだろ。いや、諸生だけでは足りないが官員軍人もより、もつとも生氣激刺としてよい、天下の浪人どもまで、大きな聲ひとつ立て得ない」

「……一つになく西郷は雄辯だつたので、大久保はちよいと出鼻をくじかたかたち」

「先夜……」

と西郷は巨きな眼でギョロリ相手を見廻し、重たい口をふたゝびひらいた。

「數寄屋河岸へ人に誘はれて参つたよ」

「船宿かな」

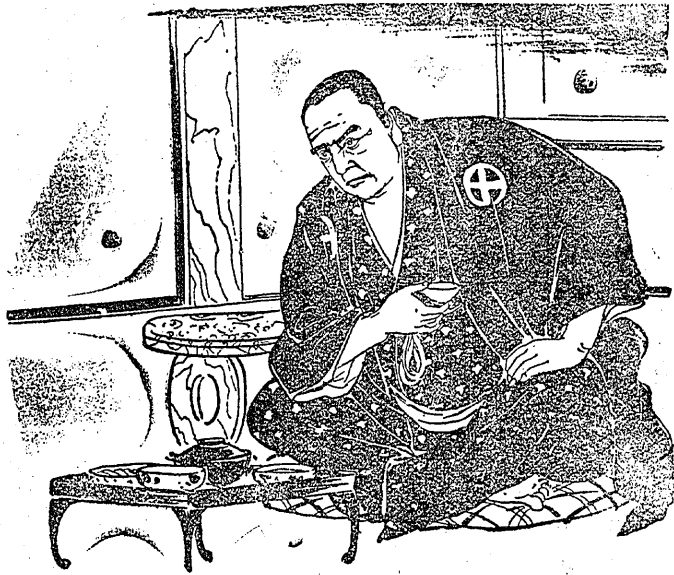
大久保は、いつになく無駄口をたゝく西郷を薄氣味わるくおもつた。

「その船宿さ、黒い水面を眺めながら、酒をたべてゐるとな、隣室で高らかに話あふ二人づれがあつた。その話をきくともなしにさいてをると、小々どうもおだやかでないのぢやよ」

「ほう」

「話の内容はかうなぢやや明治のみ世となり四民等

の制か布かれてありがたいがそのために浪人者がおびたゞしく輩出した。徳川幕府が潰滅したのは、役にも立たぬ士分が殖え、浪人者が殖え、このあふれ者や、役立たずを整理することが叶はなくなつたために、た



西郷はまたギョロリ巨きな眼をむけた

「どうとは？」

「つまり、新政府は、これらの浪人者のために早暗倒れるかどうかといふのさ」

「さア……」

「わしは、その二人速れの話を開流してきんとおもふうがのう、浪人者が殖え、世間の不景氣が深刻となると、どうやら破壊運動が起る。人間は食ふに困るよりも仕事のない方がよけい生さんとする熱情を失ふものなのだ。平和安逸に馴ると人間必ず蓄積した感情のハ

て、いよいよ苦りきる。が西郷は一向それを意に介さず

「破壊運動には、建設がともなはぬだけに、なかなか危険だ。全國の浪人者が一時にワァーとなれば國家の一大事ぢやとおもふ。感情のハケ場を求めるとは國內的には新政府の破壊運動だこいつを國外に吐き出させる工夫をしたらどうか……」

とわしは船宿を引あげてから考へたんぢやい」

「……」

よいよ本題に入つたなと大久保はおもつた

「浪人者の蓄積した感情を國外に吐き出させるにはどうしたらよいか、あんなに妙案はないかな」

「つまり、戦争に利用しようといふのだろ」

うとう政權を投げ出したのだが、明治新政府もやがては浪人者の整理がつかずこの者たちの不平不満を押へることが出来ずに倒れるだろといふてをつたが、こいつなかなか味のある話だとおもつたよ。君はどう考へるとな」

ケ場をもとめる。しかもそれが仕事にあぶれた浪人者だ。何とかワァーと大きな聲でも出してみなければ承知がならない。平和安逸を打壊したくなるのが人間の本能だ」

「……」

大久保は、先手を打たれ

御花見の折詰

春に花は必然です
そして酒あつしの櫻です
然も酒は魚清の折詰によつて
百パーセント天の美縁となるです

御花見には是非御用命の程を

平ニ警察署通り
魚清食堂

電話六六三三

ランドセル

全部玉付の石板が樂に入ります

- 大型……………0.95錢
- 學修院型……………1.5)
- 〃 〃……………2.0)
- 〃 〃……………3.0)
- 〃 〃……………5.5)

セビヤと黒各種

カバンとポーシ
手提カバン

補助運動靴景品付賣出中

ツルヤ

平四・電一四〇

看護婦急派

の求めに應じます

平町南町

平看護婦會

電話三〇七

喜多流謠曲と仕舞の稽古を奨め致します

平町田町六九

喜多流 謠曲 仕舞 白土會

電話一二七番

病に勝て!!

肺病、ロクマク、神經衰弱、營養不良、不眠症其他に……

増精血すつぽんむし焼

平田町

阿部薬舗

御花見の御催し

折詰、辨當の大小に不拘御用命の程を御待して居ります

